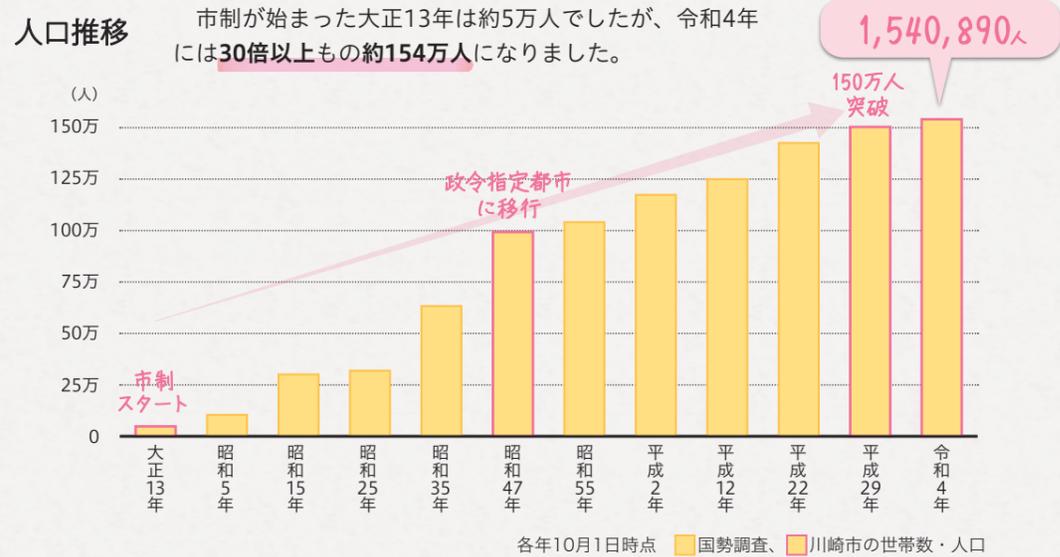


# 人口で見る



# 各区の情報で見る

平均年齢が最も若く、人口密度が最も高い

区	区の木	区の花	人口	面積	平均年齢
川崎区	銀杏、長十郎梨	ひまわり、ピオラ	230,302人 *(197,120人)	40.25km <sup>2</sup>	45.7歳
幸区	ハナミズキ	ヤマブキ	171,562人 *(136,299人)	10.09km <sup>2</sup>	44.5歳
中原区	モモ	パンジー	264,926人 *(184,347人)	14.81km <sup>2</sup>	41.7歳
高津区	うめ	すいせん	234,081人 *(146,793人)	17.10km <sup>2</sup>	43.8歳
宮前区	サクラ	コスモス	234,964人 *(148,056人)	18.60km <sup>2</sup>	44.9歳
多摩区	ハナミズキ、ナン	モモ、スマレ	224,188人 *(146,479人)	20.39km <sup>2</sup>	43.9歳
麻生区	禅寺丸柿	ヤマユリ	180,867人 *(96,415人)	23.11km <sup>2</sup>	46.4歳

面積が最も広い (川崎区)  
昭和57年と比較して最も人口が増加している (高津区)

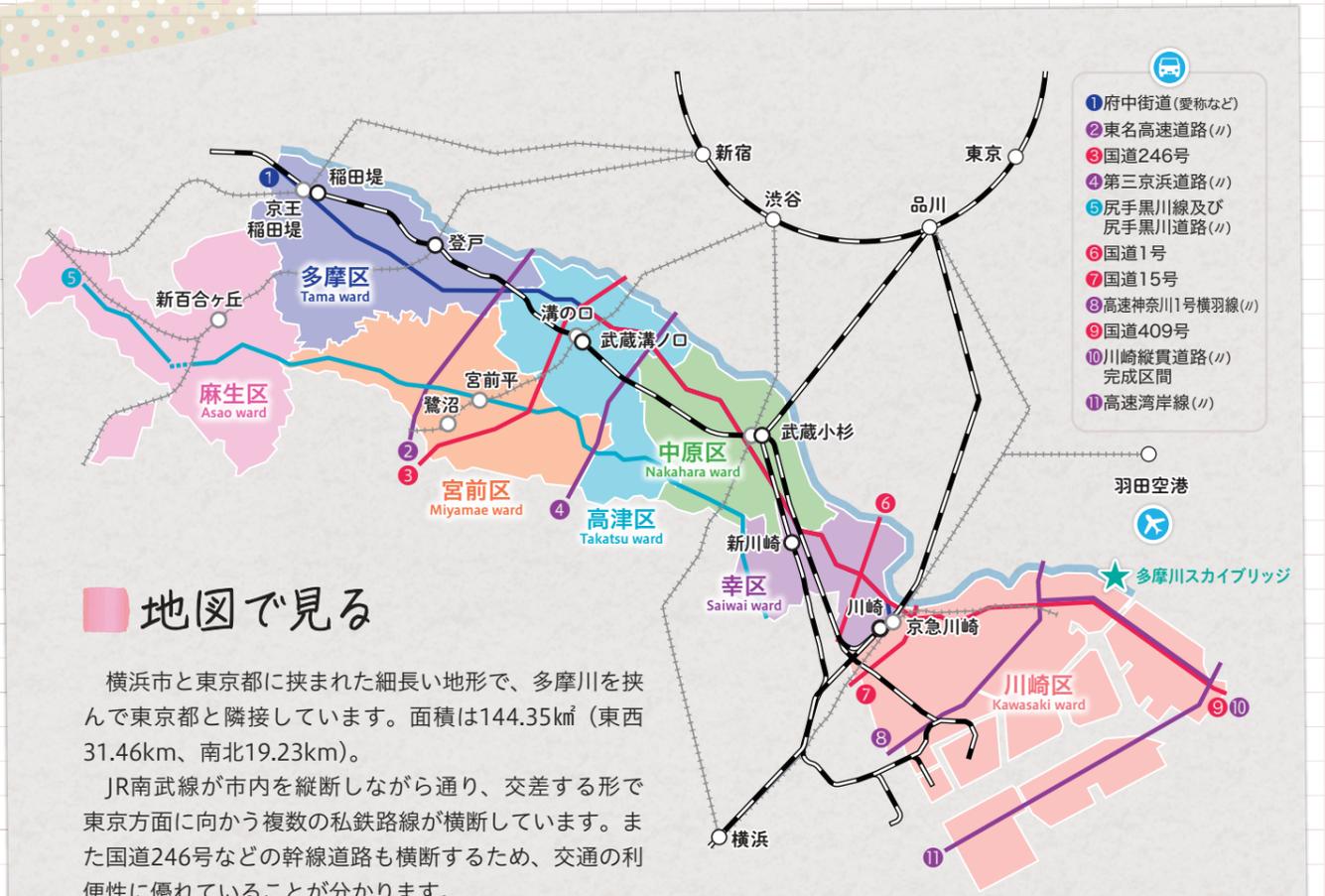
\*昭和57年7月1日7区制開始時点での人口、7区制についてはP.38を参照  
令和4年10月1日現在 (川崎市の世帯・人口、川崎市年齢別人口)

**令和5年度当初予算**

一般会計	特別会計 (13会計)	企業会計 (5会計)	合計
8,672億6,212万円	4,700億2,966万円	2,251億6,120万円	1兆5,624億5,298万円

# データで見る川崎

川崎市は、神奈川県北東部に位置し、人口150万人を超える政令指定都市です。7つの行政区で構成されており、令和6(2024)年には市制100周年を迎えます。各区の情報やまち全体の特徴をデータから読み解いていきます。



**電車でのアクセス**

川崎 → 品川	約9分
川崎 → 横浜	約8分
京急川崎 → 羽田空港	約16分
武蔵小杉 → 渋谷	約13分
溝の口 → 渋谷	約14分
登戸 → 新宿	約16分
京王稲田堤 → 新宿	約23分

※利用する電車、時間により異なります。

**多摩川スカイブリッジ**

令和4年3月に開通。川崎区殿町地区のキングスカイフロントと羽田空港を結んでいます。

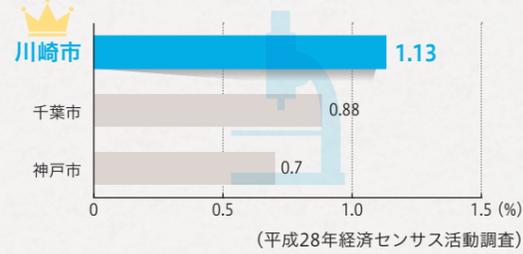
羽田空港 (第3ターミナル) から	車で	約5分
キングスカイフロントまで	自転車	約10分
	徒歩	約20分

令和3年度土木学会田中賞を受賞しました

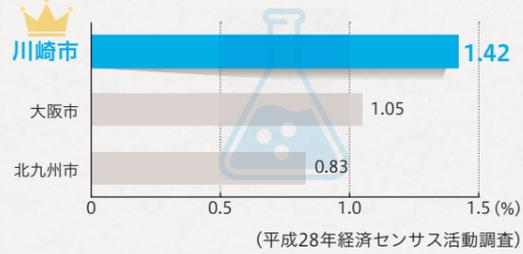
## 産業が盛んなまち

大都市の中で比較して、学術・開発研究機関や化学工業で働く人の割合は**最も高く**、情報通信機械器具製造業の従業者割合は**2位の横浜市**の約**2.5倍**、製造品出荷額等は**唯一4兆円**を超えています。

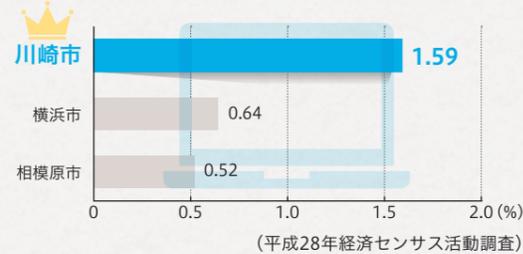
### 学術・開発研究機関の従業者割合



### 化学工業の従業者割合



### 情報通信機械器具製造業の従業者割合



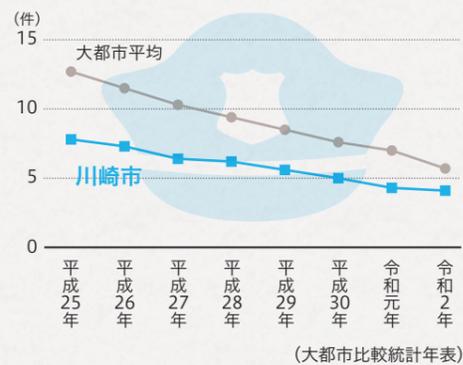
### 製造品出荷額等



## 安全・安心なまち

いずれも減少傾向にあり、大都市の平均を下回っています

### 人口千人当たり刑法犯認知件数



### 人口10万人当たり交通事故発生件数



## 環境に優しいまち

### 1人1日当たりのごみ排出量推移

排出量は減少傾向にあり、政令指定都市平均を毎年下回っています



### Point

ごみの減量・資源化を進めている他、令和4年4月には二酸化炭素の排出量実質ゼロ(脱炭素化)を目指す市民・事業者が一体となった取り組みなどが評価され、国から「脱炭素先行地域」に選定されました。

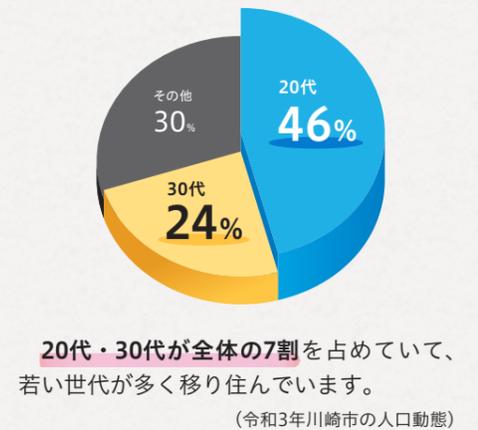
## 他都市との比較で見る

大都市=政令指定都市+東京都区部

## 若い人がたくさん住み、働くまち



### 転入者の年代別割合



### 年齢別人口の割合(大都市比較)



### 有業者の平均年齢



## 赤ちゃんがたくさん生まれるまち



### 出生率

出生率は大都市の中でも一番高く、令和2年は**12,939人**の赤ちゃんが誕生しました。

$$\text{出生率} = \text{令和2年出生数} \div \text{人口} \times 100$$

★令和2年10月1日時点

# 歴史で見る川崎

大正13年に誕生した川崎市。今から約100年前にはすでに臨海部の工業地帯が生まれ、一方、内陸部は、戦後以降に都市化が進みましたが、豊かな自然は今も残されています。市の誕生から現在に至るまでの歩みを振り返ります。

大正 13 (1924)年 7月 川崎町・御幸村・大師町合併川崎市誕生(人口48,394人) **A**  
 昭和 2 (1927)年 4月 田島町、市に編入  
 8 (1933)年 8月 中原町、市に編入  
 12 (1937)年 4月 高津町・日吉村の一部、市に編入  
 6月 橋村、市に編入  
 13 (1938)年 10月 稲田町・生田村・宮前村・向丘村、市に編入  
 14 (1939)年 4月 柿生村・岡上村、市に編入  
 7月 全国初工業用水道完成  
 19 (1944)年 10月 市電開通(昭和44年3月廃止)  
 20 (1945)年 4月 川崎大空襲、市街地焼失 **B**  
 25 (1950)年 12月 市営バス営業開始  
 26 (1951)年 6月 市が川崎港の港湾管理者に  
 32 (1957)年 9月 市人口50万人突破  
 42 (1967)年 4月 日本家園開園  
 46 (1971)年 8月 青少年科学館開館  
 47 (1972)年 3月 川崎市公害防止条例施行  
 4月 政令指定都市になる  
 (川崎・幸・中原・高津・多摩の5区誕生) **C**  
 48 (1973)年 5月 100万人目の市民誕生  
 52 (1977)年 7月 全国初の環境アセスメント条例施行  
 57 (1982)年 6月 核兵器廃絶平和都市宣言  
 7月 高津・多摩区の分区により、宮前区・麻生区誕生(7区制)  
 59 (1984)年 10月 情報公開制度実施  
 61 (1986)年 10月 川崎地下街アゼリア誕生



旧川崎町役場前  
提供/川崎市市民ミュージアム



空襲による被害(川崎区鈴木町方面を望む)



川崎市指定都市記念式典  
提供/川崎市映像アーカイブ



ミュゼ川崎シンフォニーホール開館(市制80周年)  
提供/川崎市映像アーカイブ



藤子・F・不二雄ミュージアム

**Colors, Future!**  
 いろいろって、未来。  
 多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。  
 川崎は、1色ではありません。  
 あかるく、あざやかに、重なり合う。  
 明日は、何色の川崎と出会う。  
 次の100年へ向けて、  
 あたらしい川崎を生み出していこう。

川崎市ブランドメッセージ

平成 2 (1990)年 11月 市民オンブズマン制度創設  
 4 (1992)年 4月 平和館開館  
 7 (1995)年 10月 廃棄物の鉄道輸送開始  
 8 (1996)年 12月 外国人市民代表者会議開始  
 9 (1997)年 3月 かわさき健康都市宣言  
 11 (1999)年 12月 東京湾アクアライン開通  
 10月 岡本太郎美術館開館  
 13 (2001)年 4月 子どもの権利条例施行  
 14 (2002)年 4月 人権オンブズマン制度創設  
 15 (2003)年 4月 全市立小学校にわくわくプラザ開設  
 16 (2004)年 7月 ミューザ川崎シンフォニーホール開館(市制80周年) **D**  
 17 (2005)年 4月 川崎市自治基本条例施行  
 18 (2006)年 2月 市立多摩病院開院  
 19 (2007)年 10月 アートセンター開館  
 20 (2008)年 4月 人工海浜がある東扇島東公園が開園  
 21 (2009)年 4月 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)を開催  
 3月 J.R.横須賀線武蔵小杉駅開業  
 23 (2011)年 4月 日本映画大学開学  
 8月 かわさきエコ暮らし未来館開館  
 8月 浮島太陽光発電所運転開始  
 9月 藤子・F・不二雄ミュージアム開館 **E**  
 12月 扇島太陽光発電所運転開始  
 24 (2012)年 4月 青少年科学館(かわさき宙と緑の科学館)リニューアルオープン  
 25 (2013)年 3月 川崎生命科学・環境研究センター(LISE)開設  
 3月 殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」まちびらき  
 10月 東海道かわさき宿交流館開館  
 1月 第1回区民車座集會開催  
 4月 市立川崎高等学校を市内初の公立中高一貫教育校へ再編、附属中学校開校  
 26 (2014)年



等々力球場

令和 27 (2015)年 3月 橋樹官衙遺跡群が川崎市初の国史跡に指定  
 3月 川崎富士見球場(富士通スタジアム川崎)リニューアル  
 3月 等々力陸上競技場メインスタンド供用開始  
 3月 J.R.南武線新駅「小田栄」駅が開業  
 3月 川崎市総合計画・川崎市行政改革プログラムを策定  
 7月 市のブランドメッセージを策定 **F**  
 4月 市人口150万人突破  
 10月 カルツかわさき(スポーツ・文化総合センター)開館  
 12月 全市立中学校で完全給食実施  
 12月 川崎フロンタールのJリーグ初優勝を記念し優勝パレードを開催  
 2月 J.R.川崎駅北口通路・北改札供用開始  
 2月 市コンベンションホールが武蔵小杉に完成  
 4月 市動物愛護センターが中原区上平間に移転  
 2月 市民100万本植樹運動達成  
 2月 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言  
 7月 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例全面施行  
 10月 等々力球場リニューアルオープン **G**  
 11月 かわさきカーボンゼロチャレンジ2050を策定  
 6月 国立大学法人東京大学、日本アイ・ピー・エム株式会社、川崎市による量子コンピュータ技術の普及と発展に関する基本協定書締結  
 3月 多摩川スカイブリッジ開通  
 4月 政令指定都市移行50周年  
 4月 国の脱炭素先行地域に選定  
 4月 川崎市立看護大学設立  
 6 (2024)年 7月 市制100周年を迎えます  
 「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとしていきます  
 令和6年10月、7年3月には市制100周年の象徴的事業として、全国都市緑化かわさきフェアを開催します



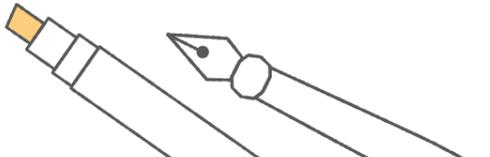
国史跡橋樹官衙遺跡群(橋樹家跡)で見つかった建物跡等



東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟  
所蔵/ (公社)川崎・砂子の里資料館

## 川崎市映像アーカイブ

川崎市では、市が保有する過去の映像を広く公開しています。  
 川崎市映像アーカイブ 検索



## 名誉国際親善大使

ご自身の活動を通して、本市の国際的なイメージの向上に貢献していただいています。



**中澤 弘さん**  
医師  
羽田空港からのアクセスが良く、浮世絵などの日本文化を広く発信できるところが素晴らしい



**ライナー・キュッヒルさん**  
バイオリニスト  
ミュージアム川崎シンフォニーホールを中心にご自身の音楽が溢れる文化的なまち、その高いレベルに感動しています

## かわさきスペシャルサポーター

市にゆかりがあり、若い世代を中心に支持を集める方が就任しています。市民一人一人に、川崎のこともっと好きになってもらうことを目指して、市と一緒に活動していただいています。



**SHISHAMO**  
ミュージシャン  
タワーレコード川崎店.SHISHAMOを全力で応援してくれる、私たちにとってのホームです！



**sumika**  
ミュージシャン  
多様な価値観に溢れた、文化の交差点。自分の頭で考えることを育ててくれたまちです (片岡健太 (Vo./Gt.))

## かわさきスポーツパートナー

川崎をホームタウンとするトップチームを「かわさきスポーツパートナー」に認定しています。ホームゲームへの市民招待や市内小中学生を対象としたスポーツ教室などを通じて、スポーツを楽しめるまちづくりや、市のイメージアップに貢献していただいています。



**NECレッドロケッツ**  
女子バレーボール



**川崎ブレイブサンダース**  
男子バスケットボール



**東芝ブレイブアレス**  
野球



**富士通レッドウェーブ**  
女子バスケットボール



**川崎フロンターレ**  
サッカー



**富士通フロンティアーズ**  
アメリカンフットボール

## かわさき健康都市宣言

心身ともに健康で生きがいのある生活を送ることは、私たちのみんなの願いです。川崎市に住み、働き、学ぶ一人ひとりが手を携えて、かけがえのない健康をはぐくんでいくために、次のことを行います。

- 私たちは、「市民健康デー」を大きく実らせ、進んで健康づくりに励みます。
  - 私たちは、スポーツや運動に親しみ、食生活と休養に気を配り、健康的なライフスタイルを身につけます。
  - 私たちは、健康を支える温かな家庭、だれもが安全で安心して暮らせる地域、思いやりあふれる社会をめざします。
  - 私たちは、多摩川や海辺の潤いと多摩丘陵の緑などの恵みを健康に生かし、安らぎのある環境づくりに努めます。
- 細長く変化に富んで広がる川崎市は、私たちみんなのふるさとです。地域の隅々から元気な声がかさます、明日に伸びゆく人間都市を創造していくために、ここに「かわさき健康都市」を宣言します。

平成9年3月25日 川崎市

## 核兵器廃絶平和都市宣言

真の恒久平和と安全を実現することは、人類共通の念願である。

しかるに、核軍備の拡張は依然として行われ、人類の生存に深刻な脅威を与えている。

わが国は、世界唯一の被爆国として、被爆者の苦しみを声を大にして全世界の人々に訴え、再びこの地球上に広島、長崎の、あの惨禍を繰り返させてはならない。

このことは、人類が遵守しなければならない普遍的な理念であり、我々が子孫に残す唯一の遺産である。

川崎市は、わが国の非核三原則が完全に実施されることを願い、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、国際社会の連帯と民主主義の原点に立ち、核兵器廃絶の世論を喚起するため、ここに核兵器廃絶平和都市となることを宣言する。

昭和57年6月8日 川崎市

## 名誉市民

市に関係が深く、市の発展などに卓絶した功績を残し、市民に敬愛される方々です。



**藤嶋 昭さん**  
科学者  
(平成30年選定)  
「光触媒」を発見。  
文化勲章受章  
多摩川沿いのサッカーや野球をする子どもたちの歓声や移りゆく草花のたくましさ感動します

- (故)金刺 不二太郎さん 元市長(昭和46年選定)
- (故)伊藤 三郎さん 元市長(平成2年選定)
- (故)圓錐 勝二さん 彫刻家(平成3年選定)
- (故)岡本 太郎さん 芸術家(平成4年選定)

## 市民文化大使

文化芸術・スポーツ分野で活躍されている方に市民文化大使をお願いし、市のイメージアップに貢献していただいています。



**伊藤 多喜雄さん**  
民謡歌手

先祖が歩き続けて来た川崎、レトロとテクノロジーが交ざり合い、地域の営みを作り育てるまちである



**鶴澤 久さん**  
能楽師

全国でも珍しく能の公演を長く続け、日本の伝統文化・芸術を大切にしている川崎市は素晴らしい



**大谷 康子さん**  
バイオリニスト

まちに音楽が溢れると、社会が明るくなる！という学生時代からの夢に近づける大好きな川崎



**大矢 紀さん**  
日本画家

麻生区亀井は経書で義経の家来、亀井六郎の山城跡地である。高地からの夕空は超すばらしい



**小原 孝さん**  
ピアニスト

生まれ育った川崎。多摩川の清き流れと美しい音楽と愛に満ち溢れた、ふるさと川崎



**国府 弘子さん**  
ピアニスト

新百合ヶ丘は自慢のまち、笑顔と音楽溢れる「アルテリッカしんゆり」今年もよろしく！



**佐藤 征一郎さん**  
声楽家

川崎市民プラザの裏手に小さな森がある。信じられない静寂さと忘れられたような空間が最高



**SHISHAMO**  
ミュージシャン



**成田 真由美さん**  
パラリンピックメダリスト

車いすの私にいつも声を掛けてくれる、地元読売ランド前LOVE



**パンチ 佐藤さん**  
スポーツタレント

山・川・畑・工場などたくさん顔がありながら、都内も横浜も近くアクセスがいい！



**松本 利夫さん**(EXILE)  
俳優

スポーツなどの文化にとっても理解があり、若者が集まる活気のあるまちになっています

## フランチャイズ・オーケストラ



東京交響楽団

ミュージアム川崎シンフォニーホールを活動拠点に、数多くの演奏会を行う他、市内での巡回公演など、さまざまな演奏活動を行っています。

## 川崎市議会

市民の代表者である市議会議員の活動により運営される市議会



市議会は、市民が選んだ市議会議員が、市のルールである条例やお金の使い道である予算、市議会に出される意見・要望などについて話し合う、市の意思決定機関です。年4回の定例会や必要に応じて開かれる臨時会があり、より詳細な話し合いをするために、5つの常任委員会が設けられています。また、市民に開かれた議会を目指すため、広報紙「議会かわさき」の発行や本会議と委員会のインターネット中継なども行っています。

## 市民オンブズマン制度

市民オンブズマンは、市民からの市政に関する苦情申し立ての処理や市政の監視などを、市民主権の理念に立って行い、必要に応じて、市長や市の関係機関に勧告・意見表明などを行い、行政の改善に努めています。

## 人権オンブズパーソン制度

人権オンブズパーソンは、いじめ、虐待など子どもの権利の侵害や、DV(ドメスティック・バイオレンス)、セクハラなど男女平等に関わる人権の侵害について相談や救済の申し立てを受け、関係機関などとの連携を図りながら問題解決に向けて活動を行っています。

## 世界に開かれたまち川崎



<b>友好都市</b> <b>① シェフィールド市</b> <small>(イギリス)</small> ■平成2年7月30日提携 ■人口約56万人	<b>友好都市</b> <b>② リューベック市</b> <small>(ドイツ)</small> ■平成4年5月12日提携 ■人口約22万人	<b>友好都市</b> <b>③ ザルツブルク市</b> <small>(オーストリア)</small> ■平成4年4月17日提携 ■人口約16万人
<b>姉妹都市</b> <b>④ リエカ市</b> <small>(クロアチア)</small> ■昭和52年6月23日提携 ■人口約11万人	<b>友好港</b> <b>⑤ ダナン港</b> <small>(ベトナム)</small> ■平成6年1月24日提携	<b>姉妹都市</b> <b>⑥ 瀋陽(しんよう)市</b> <small>(中国)</small> ■昭和56年8月18日提携 ■人口約912万人
<b>友好都市</b> <b>⑦ 富川(ぶちよん)市</b> <small>(韓国)</small> ■平成8年10月21日提携 ■人口約80万人	<b>姉妹都市</b> <b>⑧ ウーロンゴン市</b> <small>(オーストラリア)</small> ■昭和63年5月18日提携 ■人口約21万人	<b>姉妹都市</b> <b>⑨ ボルチモア市</b> <small>(アメリカ)</small> ■昭和54年6月14日提携 ■人口約58万人
<b>国内友好自治体</b> <b>⑩ 中標津町</b> <small>(北海道)</small> ■平成4年7月9日提携 ■人口約2万3千人		<b>国内友好自治体</b> <b>⑪ 富士見町</b> <small>(長野県)</small> ■平成5年4月22日提携 ■人口約1万4千人
		<b>国内友好自治体</b> <b>⑫ 那覇市</b> <small>(沖縄県)</small> ■平成8年5月20日提携 ■人口約32万人



YouTubeの川崎市チャンネルで視聴できます

## 市制10周年記念

### 川崎市歌 (昭和9年制作) 作詞/小林俊三 作曲/高階哲夫

一、 見よ 東に 寄する暁潮 富士の姿を 真澄に仰ぎ かがやく雲を いろどる多摩川 希望満つる 朝風 今ぞ明けゆく わが川崎市	二、 東海道の おもかげいずこ 左右に展ぶる 大都の翼 高らかに打つ 文化の脈はく 科学に樹つ 栄光 勢い努めて わがいのち 若き生命を	三、 巨船つなぐ ふ頭の影は 太平洋に 続く波の穂 汗と力に 世界の資源を 集め築く 基礎 今ぞ輝く わが川崎市
--	--	---

## 市制60周年記念 川崎市民の歌

### 好きです かわさき 愛の街 (昭和59年制作) 作詞/肥後義子 補作/石本美由起 作曲/山本直純

一、 多摩川の 明ける空から きこえる やさしい鳥の歌 ほほえみは 光のシャワー さわやかに こころ洗うよ 新しい 朝は生まれて 人びとの 軽い足どり 好きです 陽差しに 似合う街 好きです かわさき 愛の街	二、 よろこびを 語る広場に きこえる やさしい花の歌 そよかぜは 緑のリボン あざやかに こころ飾るよ 新しい 愛は生まれて わかち合う 胸のときめき 好きです みんなで 生きる街 好きです かわさき 愛の街	三、 街並の つづく窓から きこえる やさしい愛の歌 まごころは 希望のリズム いきいきと こころ弾むよ 新しい 時代は生まれて つなぐ手に 明日を夢みる 好きです 幸せ 灯す街 好きです かわさき 愛の街
--	---	---

## 市章

(大正14年制定)

川崎市の市章は「川崎」の「川」の字を表すだけでなく、市民の歴史とともに流れ続ける多摩川と、それと同じように発展する「川崎」を象徴しています。



## 市民の花・市民の木

(昭和49年制定)

市制50周年を記念して市民にゆかりの深いもの、親しみのあるもの、都市緑化にふさわしいものなどを考えて、市民投票で選ばれました。



市民の花 つばき 市民の木 つばき